

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 慢性腎臓病（CKD）患者に対する薬剤や食事・生活指導による包括的治療での腎保護効果の検討
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院腎臓・高血圧・内分泌内科 （研究責任者） 阿部 雅紀
＜研究期間＞ 機関の長の初回許可日 ～ 令和11（西暦2029）年12月31日
＜対象となる方＞ 当院でCKDと診断された患者、また前医でCKDと診断されて当院へ紹介となった患者
＜研究の目的＞ 近年では慢性腎臓病（CKD）患者に対する新規薬剤が上市されており、これらが当院においても単剤または複数でCKD抑制効果を示すかどうか、また食事や生活指導を加えてCKD抑制効果を示すか調査します。薬剤の臨床試験で除外されていたCKD進行期の患者でも有効性が確認されるかどうか調査します。
＜研究の方法＞ 新規薬剤の使用もしくは食事・生活指導を行った患者において、電子カルテの診療録より腎機能障害進行速度を調査します。CKDに関連する尿蛋白やCKD患者に多い心血管疾患発症についても調査し、統計学的に新規薬剤の使用もしくは食事・生活指導とCKD進行について関係を検討します。診療録から得られたデータは匿名化されており、個人情報が十分に管理された環境下で解析が進められます。
＜研究に用いる試料・情報の項目＞ 基本情報：年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴。 疾患情報：慢性腎臓病の基礎疾患。 血液検査結果：血算、白血球分画、AST、ALT、BUN、Cre、Na、K、Cl、P、Ca、TP、Alb、CRP。 画像検査：胸部Xp。その他：薬剤歴、運動習慣、食事習慣、世帯構成、フレイルの有無。
＜外部への試料・情報の提供の方法＞ 外部への試料・情報の提供はありません。
＜お問い合わせ窓口＞ 〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1 日本大学医学部附属板橋病院腎臓・高血圧・内分泌内科 丸山高史 03-3971-8111（内線 8204）

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方